

大島くるみ病院だより



【医療・介護情報】

低温やけど

春の息吹を感じられる今日この頃ですが、今月は知らず知らずのうちに起こしがちな低温やけどについてポイントをまとめてみました。

【低温やけどとは？】

カイロや湯たんぽは穏やかに身体を温めてくれるものですが、皮膚の同じ部分が長い時間接触していると発生するやけどが起こることがあります。そのようなやけどを『低温やけど』といいます。

《起こしやすい部位は？》

足は知覚が鈍く血行が悪いため低温やけどが起こりやすい部位です。特に**かかとくるぶしすね**等皮下脂肪が少なく皮膚のすぐ下に骨のあるような部位は注意が必要です。



低温やけどの温度と接触時間についての目安

温度	接触時間（目安）
44度	6時間以上
45度	3時間以上
46度	1時間30分以上
47度	45分以上
～51度	温度が1度上がるごとに低温やけどの時間が半分になります

（留意事項）

- 熱源に直接触れない。
- 湯たんぽは**バスタオル**でくるみ、足元や太腿の外側（10cmぐらい離れた位置）に置く。
- 長時間熱源を同じ場所に固定しない。
- 電気アンカや電気毛布は早めにセットし、睡眠時には電源を切るかタイマーを1～2時間後に設定しましょう



北2階レクリエーション風景

鬼退治ゲーム



ひな祭り



おくい～
お雛様やね



通所リハ、利用定員増1周年

通所リハビリテーション（デイケア）では、平成20年1月から利用定員40名となり、要支援者・要介護者の受け入れをしています。

昨年5月からは当院リハビリテーション部門に「作業療法」も加わり、要介護者は個別のリハビリを中心として行い、要支援者は集団体操・生活指導を行っています。現在のご利用者様の6割は男性が占めています。

リハビリや入浴前にはその日の体温・血圧の確認を行い、急な発熱や緊急を要する場合は当院医師が診察し、症状に応じてその方の主治医と連携も行っていきます。

入浴を楽しみにされている方もあり、人数も増えましたので業務改善し、現在は10:30~12:00・13:00~13:30が入浴時間で、身体を清潔にし、皮膚状態を良好に保ち、心身ともにリフレッシュ・リラックスしてもらえよう努めています。

レクリエーション活動では症状に合わせた関わりや季節感を感じ楽しんで頂けるよう心がけていますが、気が向かなかつたりした場合は個別対応し、参加は自由です。

左記の写真は2月3日の節分や輪投げをして楽しんでいただいた時の様子です。入院患者様のお見舞い等で当院へこられた際は患者様も一緒に楽しむ事ができますので、スタッフにいつでも声をかけてください。お待ちしております。



「福は〜内」
元気いっぱい！
くるみ通所リハ仲間です。

とてもおしゃれなご婦人です。



サラリーマン川柳に負けない！
くるみ川柳道場

ちびまなこ
すっぽりなくなる
笑いじわ
笑顔がいちばん

百歳の
マダムにおばばと
どなられる
気の弱いアラフォー介護士

夢の中
ナースコールが
鳴っている
ハードな勤務を終えたナース

来春の
桜も見るため
ながらえよう
友造

お知らせ

- ・小泉修行様より、くるみ病院へ10万円のご寄付をいただきました。ありがとうございました。
- ・関口政子様より、お孫さんのために購入された七段飾りのお雛様を寄付していただきました。ありがとうございました。北2階ホールへ飾らせていただきました。

編集後記
「見舞いに来てもうちのじいちゃんニコリもせんし、さしいれのプリンも食べんし、あいそないわ」と感じておられるご家族の皆様。ひとつご提案いたします。温かいおしぼりで手や顔をふいてあげてお見舞いはいかがでしょうか？きっとご家族の優しさが伝わるに違いありません。温かいおしぼりはナースセンターなどに常備してあります。貸し出しいたしますので、職員にお気軽に声をおかけください。(T)

基本理念
患者様の生命と人権を尊重した医療と介護に努めます。
信頼され安心して利用される施設・住宅支援サービスを提供します。
地域と連携し高齢者医療の中核病院を目指します。
職員は常に自己研鑽に励み、医療・介護の質の向上に努力します。平成18年4月1日改定

運営指針

- 1 私たちは、思いやりの心をもって利用者の方々の自立支援を行います。
- 2 私たちは、感謝の気持ちをもって、利用者の方々に接します。
- 3 私たちは、小さな努力を一步一步積み重ねて、利用者の方々の笑顔を得たいと考えます。
- 4 私たちは、利用者の方々の長年の苦勞に敬意をはらって、介護サービスをいたします。
- 5 私たちは、利用者の方々からのご意見、ご提案に耳を傾けます。
- 6 私たちは、入所・入院しておられる方々に医療情報を積極的に公開し、安心と納得の医療に努めます。

